

上場会社 大同メタル工業株式会社
 代表者 代表取締役会長兼最高経営責任者 判治 誠吾
 (コード番号 7245)
 問い合わせ先責任者 上席執行役員総務センターチーフ 玉谷 昌明
 (TEL 052-205-1401)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表しました平成22年3月期第2四半期累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)の連結業績予想及び通期個別業績予想を下記理由により修正しましたので、お知らせします。

記

1. 平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	△430	△1,000	△1,000	△25.09
今回発表予想(B)	22,800	△1,450	△1,970	△1,930	△48.43
差額(B-A)	△1,200	△1,020	△970	△930	—
差額率(%)	△5.0	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	35,911	564	170	△407	△9.08

2. 平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,300	450	170	△450	△11.29
今回発表予想(B)	17,800	△430	△670	△1,210	△30.36
差額(B-A)	△1,500	△880	△840	△760	—
差額率(%)	△7.8	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	28,930	1,638	1,680	△114	△2.55

3. 修正の理由

< 連結業績の主な要因 >

- (1) 個別業績の影響が主要因であります。
- (2) 国内子会社は、当社(個別)と同様に、売上の減少見込みにより減益の要因となっております。
- (3) 海外子会社は、この厳しい環境下においても当初業績予想(平成21年5月15日公表)に対して、売上高は欧州をはじめとした拡販の進展により微増見込みであり、利益面ではグループあげてのコスト削減効果に加え、生産・販売体制の整備が進んだことからの生産の効率化や数量効果などにより収益力の向上が経営成績にも現れはじめたことで、この業績予想の修正には影響を及ぼしておりません。

< 個別業績の主な要因 >

- (1) 売上高の減少見込みによる減益が主な要因であります。
 - ・自動車産業分野の売上高は、当初予想に対して若干の減少を予想しております。これは主に第1四半期の落ち込みの影響によるものでありますが、第2四半期に入り受注は上向き傾向になりつつあります。
 - ・売上高の減少の主要因は、造船分野における業界の予想を超えた需要の減少傾向が第1四半期に入り顕在化してきたことでの影響によるものであります。

(2) その他、売上原価においては、人件費、経費等の削減が見込まれるものの、材料費などの上昇傾向を加味すると利益圧迫要因となっておりますが、本社費の人件費、経費、物流費などの削減効果により、売上原価の増加分を吸収できる見込みであります。

4. 通期業績予想について

平成22年3月期の通期業績予想は、第1四半期決算短信の「連結業績予想に関する定性的情報」に掲げましたとおり、第3四半期以降の各業界の需要動向が不透明かつ不安定なことから、現時点においては連結及び個別の当初業績予想を修正しておりません。

以 上

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報による判断に基づき作成したものであり、実際の業績はこれらの予想と異なる場合がありますことをご承知置きください。